

虫のお墓を作ってあげる！

5歳児 ちゅうりっぷ組 10月25日(月) 園庭



園庭で遊んでいる時、死んでいた虫を担当の先生がを見つけ、土に埋めなくてはと思っていたところ、「ほく、虫のお墓を作る」と言い、ちゃんと一緒に場所探しを始めた。くん。

何匹もいたため、一つの場所に全部埋めてあげるのかと思っていましたが、一匹ずつ、別な場所を探してその都度手を合わせる姿が見られました。



「ちゃんと埋めてあげないと、天国には怖い鬼がいて怒られちゃうよ！」と真剣に話すちゃんや、死んだカブトムシの大きさを確認しながら土を掘る大きさを確認していた、くんの一生懸命な姿が見られました。生き物の死を近くで感じる貴重な経験になりました。

<保育の振り返り>

- 埋める場所を2人にお願いしたことで、責任をもってお墓を作ろうとする姿があった。
- 生き物に触れて観察することはよく見られていたが、死んでしまうと興味をもたなくなってしまう幼児が多い。その中でお墓を作ってあげようとする幼児の姿をクラスの友達にも気付かせるような言葉かけや行動ができず、2人の姿を発信できなかった。

<育ちの芽生え>

- ⑦自然とのかかわり・生命尊重 ⑧数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い